

③武内流『おもてなしの心』 を探そうの巻

2/16(火) 19:30~21:00

なぜ、お祭りに「おもてなし」？

山内町でイタリアレストランを経営されている鳥谷さんをメイン講師に第3回講座を行いました。鳥谷さんは『飲食店の経営とお祭りが似ている』ことを、ご自身の仕事(接客)と絡めながらお話されました。飲食店での接客はリピーターをつくるのが大切ですが、お祭りも同じように『また参加したい』というリピーターづくりが大切ではないかと話されました。そして、課題はすぐには解決できるものではないので、飲食店の経営と同じく『継続性』が大切だと語られました。参加したい人が毎年絶えることのないお祭りをつくるために、武内流「おもてなし」の心をみんなで大事に育んでいきたいですね！



これまでのワークショップで、武内町ってどんな町？
「なんもなか〜」から
「武内町は音と炎のまち！」
って説明できるようにしたのは大きな成果です。
音と炎の武内町のお祭りを考えましょう！！

サブ講師：いわたてただすけさん
(株式会社ニコ代表)

飛龍窯という他にない財産を使って、みんなでいろんな楽しみ方をしようという骨格が決まりましたが、飛龍窯のための祭りという考えだけではなく、今回提案された人口減少や独身問題等の課題にも寄せて考えて欲しいと思います。これからさらにいろんなアイデアを集約する作業がお祭り部会で始まりますが、町民のみなさんで、やらされ感ではなくやりたくなる祭りをぜひ組立ててください。

3回目は「武内町の新たな祭り」をグループで企画して、その中から1つの企画を選ぶ最終回。その前に、大事なキーワードである『おもてなし』の意味をみんなで考える時間を設けました。その後、下記の3ステップでお祭りの企画を考えていきました。

- ①課題？(町のどんな課題を解決する?)
- ②誰？(課題を解決してくれる人、町をあげてもてなす人は?)
- ③何を？(具体的に取り組むメインコンテンツは?)

サービスマンとして
レストランで取組んでいること！！

- お客様の不安や不満を取り除くこと！
- お店の料理に付加価値をつけること！
- 「あの人に会いたい」という存在になること！

心を込めてお客様をおもてなししています☆
お祭りも、来てくれる人をみんなで
おもてなしすることは大切だと思います。

講師：鳥谷憲樹さん
(trattoria Mimasakaオーナー)

武内町祭 提案企画

9つの企画から
3つに絞り
最後
1企画決定

- | | |
|----------------|-------------------|
| ①独身者が多い | ①人口減少 |
| ②自然大好きな若者 | ②町内外の若者、町内生産者 |
| ③グランピング祭り | ③地産地消マルシェキッチン |
| ①町のPR不足(人口減少) | ①人口減少、空家対策 |
| ②武内町民全員 | ②田舎移住希望者、キャンプ好き |
| ③武内町を一日開放したフェス | ③めっちゃ田舎フェス |
| ①人口減少 | ①空家問題 |
| ②山村留学希望者 | ②若い夫婦、移住希望者 |
| ③農業体験 | ③田舎体験祭り |
| ①人口減少に伴う空家対策 | ①荒地 |
| ②独身若者、若い子育て中 | ②アウトドア体験したい親子連れ |
| ③空家でイベント巡り | ③竹を活用した季節に応じたイベント |



いざ、投票！



最多得票獲得
①飛龍窯活用されていない
②アウトドア、キャンプ体験したい人
③キャンプイベント

- みんなの声
- 色々な思いを熱く語る事ができた。まだまだ話し足りない～
 - 武内町の良い所をあらためて感じました。
 - 自分のアイデアが反映されるのは参加して気持ちイイ★
 - ワクワク大作戦に参加した方は今後もお祭り部会に参加して欲しいなあ！
 - これまで受け身で参加、運営に携わってきた祭りですが、楽しく話し合えて、すばらしいアイデアが出し合えた！
 - 自由な考えと意見が言えてよかった。



音と炎の武内町 飛龍窯 キャンプ祭り

武内町の
ワクワクは続くよ！
どこまでも～

